

エコ・アクションプラン2017

管理項目（2017年度実績）

領域	管理テーマ	項目	評価
自社の環境 負荷削減	①地球温暖 化防止	1 物流によるエネルギー使用量原単位の削減（前年度比-1%）	○
		2 物流によるCO ₂ 排出量（絶対値）の継続的な削減	○
		3 エネルギー由来のCO ₂ 排出絶対量の継続的な削減	○
		4 エネルギー使用量原単位の削減-7.73%〔低炭素社会実行計画〕	○
	②汚染防止 （大気・水 質）	5 NO _x 、SO _x 排出量を2002年度レベルに維持、もしくは削減に努める。 （ただし、CO ₂ 排出量削減を目的とした施策によるNO _x 増加は対象外とする）	○
		6 BOD、COD排出量を2002年度レベルに維持もしくは削減に努める。	○
	③資源有効 利用促進	7 ゼロエミッションの維持100%	○
		8 廃棄物排出量（一般廃棄物+産業廃棄物）を管理し、削減に努める	○
		9 紙購入量（コピー、EDP用紙）は2005年度レベルを維持、もしくは削減に努める	○
		10 水使用量（市水・工業用水・地下水）を2002年度レベルに維持、もしくは削減に努める。（対象：1万m ³ /年以上使用）	○
		11 紙、プラスチック包装材使用量は2005年度レベルを維持、もしくは削減に努める。（対象：容器包装リサイクル法）	○
		12 使用済み製品回収量	○
		13 回収した使用済み製品の資源再利用化率90%を継続	○
	④化学物質 使用量削減	14 化学物質購入量（PRTR法対象物質）を管理し、削減に努める	○
		15 揮発性有機化学物質（VOC）排出量を管理し、削減に努める	○
サイト（生 産・オフィ ス）の環境 リスク対策	⑤法令順守 （届出・報 告・排出） 対応	16 法令遵守を100%実施（届出、報告、排出）	○
		17 化学物質収支管理を100%実施（PRTR法対象物質）	○
		18 化学物質MSDS未整備物質購買規制100%	○
	⑥環境アセ スメント	19 設備・化学物質、新規廃棄物の事前評価、製法アセスメント実施100%	○
20 環境アセスメント実施100%（工場・建物の新設、撤去時）		○	
製品の環境 リスク対策	⑦法令順守 （製品含有 化学物質規 制）対応	21 製品環境法令プロセスの整備 ・各SBUにおいてEU出荷時の必須ルール化、維持運用	○
		22 全製品のRoHS適合（対象外製品除く）	○
	⑧製品・ソ リューション の環境負 荷低減	23 機器の外装筐体用プラスチックへの臭素系難燃剤未使用率95%を継続 ・臭素系難燃剤未使用率で進捗管理	○
		24 機器の外部筐体用プラスチックへのエコプラスチック使用拡大 ・エコプラスチック使用率で進捗管理	○
		25 ソフトウェア 製品の環境アセスメント実施率：100%維持	○
		26 エコシンボルの継続取得（重点活動項目より移行） ・「エコシンボル運用規定」に基づく運用	○
環境 コミュニケーション	⑨情報発信、 地域貢献の 促進	27 環境広報の推進	○
		28 地域貢献（生物多様性保全含む）の推進、自治体等への協力の推進	○

【評価の判定基準】 ○：達成率100%以上 △：達成率80%以上～100%未満 ×：達成率80%未満